

# 高校理科で分かるエネルギーの未来

自然エネルギーの最大の欠点は、エネルギー密度が非常に低いことです。そのため、広大な面積を使わないとまとまった電力を得ることはできません。広大な面積を使うということは、それだけ自然を破壊することにもつながります。本講演では、高校で習う物理と化学の知識を使って、自然エネルギーの現状と今後の課題を考えます。

講師：筑波大学 システム情報系  
准教授 掛谷英紀氏

プログラム

14:00～15:30 講演

15:30～16:00 質疑応答

☆参加ご希望の方は当日直接会場へお越しください。  
事前申し込みは不要です。

☆できるだけ公共交通機関をご利用ください。

☆お車の場合は三の丸庁舎（旧県庁舎）駐車場をご利用ください。

平成31年

**3月20日（水）**

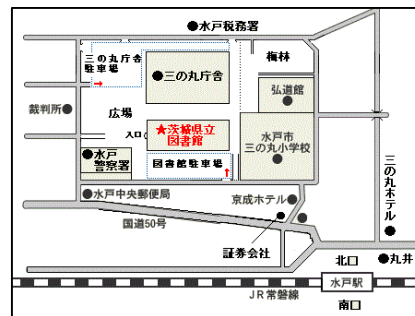
14:00～16:00

（開場13:30）

場所：茨城県立図書館 3F  
会議室 1・2

水戸市三の丸1丁目5-38

<会場地図>



主催：いばらき自然エネルギーネットワーク

後援：茨城県（予定）・一般社団法人いばらき自然エネルギー協会

【お問い合わせ先】

いばらき自然エネルギーネットワーク事務局

TEL: 029-888-8590 / 050-5531-1745

info@ren-ibaraki.jp